

# 独創的な 製品・サービスを生む デザインシンキング

Design  
Thinking

## 受講者 募集

### 既存の枠を超え、独創的発想を生む

多くの製品やサービスが溢れかえっている中で、最終的に顧客に何を提供するのかという Value Proposition( 価値提供 ) の明確化が重要になってきています。しかし、多くの場合、提供する Value Proposition を明確にする事なく事業化が推進されています。「ものづくり」は一気通貫の「価値づくり」をすることが求められるのです。本セミナーでは具体的なサービスやプロダクトや収益性、市場性などだけではなく、革新的な問題定義や、Value Proposition について演習を交えて進めていきます。

#### 講師

富田 欣和 氏

慶應義塾大学大学院 SDM研究科 特任講師

#### 対象者

県内企業の経営者、デザイン担当者、  
商品開発担当者、デザイナー 等

#### 日程

2016. 1/14, 21, 28, 29, 2/4  
(全5回)

#### 場所

山梨県工業技術センター

[〒400-0055 山梨県甲府市大津町2094]

#### 受講料・定員

@3,000円/人 定員15人 [先着順]

詳細は裏面をご覧ください。▶

## 講義内容

デザインシンキング（デザイン思考）は、優秀なデザイナーやクリエイティブな経営者の思考プロセスをフレームワークとし、それをトレースすることで、誰でも新しい発想を生み出せるようにするという手法です。これまでの市場や技術を起点とした発想では、生み出されるアイデアは既存の製品やサービスの延長線上の発想にとどまりがちですが、デザインシンキングは論理的思考だけでは得られない創造的・独創的なアイデアを導き出し、既存の枠組みを超えたイノベーションを生み出す期待の高い手法として関心が高まっています。

この講座では、そのようなデザインシンキングについて理解を深めるとも、レクチャーとワークショップを通じてその実践方法を学び、自社での具体的な活用につなげることを目標とします。

## 講師プロフィール



### 富田 欣和 氏

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント（SDM）研究科特任講師。デザインプロジェクトや起業デザイン論、イノベティブ・ワークショップ・デザイン論などを担当。2014年度より関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科講師も兼務。技術、人、組織をシステムとして捉えて

社会的価値創出を行うイノベティブ・デザインLLC代表など数社の経営を行っている。実践・教育・研究の3領域での経験を活かし社会システムやイノベーション・マネジメントの実践に取り組んでいる。同大学大学院SDM研究科修士課程修了（システムエンジニアリング学）

## 日程・カリキュラム

第1回	1 / 14 (木)	13:00 ~ 17:00	デザインシンキング①	問題定義
第2回	1 / 21 (木)	13:00 ~ 17:00	デザインシンキング②	価値の議論
第3回	1 / 28 (木)	13:00 ~ 17:00	デザインシンキング③	ソリューション構築Ⅰ
第4回	1 / 29 (金)	9:30 ~ 17:00	デザインシンキング④	ソリューション構築Ⅱ
第5回	2 / 4 (木)	13:00 ~ 17:00	デザインシンキング⑤	最終発表

## 申し込み方法・諸注意

- 受講の申し込みは、下記の申込書に必要事項をご記入いただき、事務局あて FAX でお送りください。同様の内容を記載した電子メールでのお申し込みも受け付けます。
- 受付は先着順に行い、定員に達し次第終了させていただきます。募集状況については事務局までお問い合わせください。
- 事務局でお申込み受付後、「受付確認書」を FAX または電子メールでお送りいたします。
- 受講料は全5回で受講者1名あたり3,000円です。お支払いは、受付後に「納入通知書」を郵送いたしますので、そちらをご利用ください。納入通知書の郵送は、セミナー開講後になる場合もありますが、受付確認済みであれば受講できます。
- 受付確認書の発行後においては、受講の有無に関わらず受講料の納付をお願いいたします。また、お支払いいただいた受講料は原則返金できませんので、あらかじめご了承ください。

やまなし モノづくり デザイン塾 2015 Cコース 申込書	会社名	業種
	受講者	役職
		ふりがな 氏名
	連絡先	住所 〒
		TEL ☎
Mail ☑		

## お問い合わせ・お申し込み先

事務局 山梨県工業技術センター デザイン技術部

TEL : 055-243-6101 FAX : 055-243-6102 Mail : kougyo-design@pref.yamanashi.lg.jp 担当 : 鈴木・佐藤